

備北・センター だより

発行所

三次市十日市東三丁目 14-25
三次市生涯学習センター 2F
備北障害者就業・

生活支援センター

TEL. (0824)-63-1896

Email:

info@bihokucenter.com

職場 拝見

味専科・はなわ

今回は三次市十日市東にあります有有限会社『はなわ』に伺い平工場長に話を聞きました。

『はなわ』は主にスーパー向けの惣菜を製造されており、だしは昆布とかつおで取り、本みりんを使う本物志向。味を買っていただく「味専科」を売りに、本社工場では約五十名の方が頑張っております。

そのほか、広島、山口両県に五店舗の販売店を運営され三百名の皆さんが働いております。



『(有)はなわ』の事務所、本社工場

・いろいろな惣菜を製造されている様ですがどんな作業がありますか。
肉、魚、野菜などを煮る、焼く、揚げる。そして野菜、魚、肉の切り分けや製品、半製品などの包装作業、それに食品を扱うので衛生面に気をつけての清掃作業などあり、一人で何役もこなしています。

・「はなわ」では以前から障害者雇用をしていただいておりますがきっかけはどのようなことですか。
特にアピールはしていませんが縁があったということでしょうか。職場体験・実習などを通してお互いが納得できれば受け入れに違和感はないと思います。

・障害のある方を雇用されて何か配慮されていることがあればお聞かせください。
工場環境的には十分でないのですが、安全に対しては周りが気をつけるよう配慮はしてきました。

・今後も障害者雇用を維持していくための気付きなどあればお聞かせください。
当工場は、長く働いて

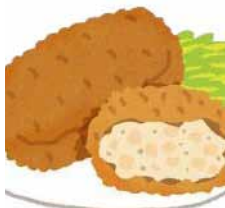
いる方が多く、若い方の

入社で雰囲気良くなりお互いに効果があります。プライベートでも明るく、気軽に相談できる環境を作ればと思います。
障害のある、なしにかかわらず働く意欲のある方を求めています。

・最後に会社 motto と今後の計画などあれば教えてください。
『美味しさにこだわり、お客様に喜んでいただける正直な商売』

本年十月三十日、三次市富敷町に「ゆめマート三次」がオープンします。よろしくお願いいたします。

・大変忙しい中ありがとうございました。



おいしさが
売りの惣菜

私たち
羽ばたいています

有限会社『はなわ』に勤務されて一年六カ月が経過した山口さんに、お仕事にお邪魔しお話を聞きました。

・就労開始から一年半が経過しましたが勤務時間と、どのような仕事をされているかお伺いします。

勤務時間は午前八時三十分から午後三時三十分までです。仕事内容は、午前中はうどんやそばなどのパック詰め、餃子の具作り、昼までにお米をぎ、そして午後は野菜類の下処理などいろいろなことができるようになります。

・今やっておられる作業は何ですか。

ネギのかたい部分と柔らかい部分の切り分けて、お店で使用するものは洗ってザルに入れ、他店へ送るものはビニール袋に詰めます。



・野菜を上手にカットされていますが、お家で料理の手伝いなどされるのですか。

家ではあまり手伝っていません。でもお弁当は自分で作ってきます（おむすびみたいに簡単にできるものですね）

・あたらしい仕事はどのくらいでできるようになりますか。
内容によりませんが、二回教えてもらえばできるようにになります。

・仕事で一番気を使うこと、これまで一番大変だったことは何ですか。
気を使うことは、時間内に仕上げなくてはいけないことです。
大変だったことは、以前ネギを切っていると、指を切ってしまったことです。

その時は何日か休みましたので皆に迷惑をかけたと思います。

・仕事をしていますか。
皆さんが「良くやる」とほめてくださることで頑張れます。

・お休みの日はどのように過ごしていますか。
ゲームをやったり弟と遊んだりしています。

・仕事を始めて変化はありましたか。
一年前車の免許が取れ今は自動車通勤していることです。

(職場の皆さんの声)
最初は心配でしたが、思った以上に頑張っておられ大変助かっています。これからも長く一緒に働けたらと思っています。

・ありがとうございます。これから寒い季節となります。雪道の通勤や風邪などに気をつけ今後頑張ってください。



国立吉備高原職業リハビリテーションセンターに2名入所

平成二十五年十月三日
岡山県にある国立吉備高原リハビリテーションセンター(以下「国立吉備リハ」)の入所式があり、当備北センター登録者の2名が職域開発系職業実務科に入所し、一年間の訓練が始まりました。
2名は広島障害者職業センターの職業能力評価や国立吉備リハの見学、入寮体験等の選考を経て入所したものです。

国立吉備リハでは、就労に向けて技能習得を含め障害特性に応じた適応・個別対応の訓練を受けま



星友寮の前で

事業所紹介

今回は三次市大田幸町の小高い丘の上にヨーロッパ風の庭園と建物がすてきな、障害者就労継続支援B型事業所『コージーガーデン』に伺い、木野戸様に話を聞きました。



コージーガーデン(右)とラ・パン(左)

・まず、最初に事業所紹介をお願いします。

子供からお年寄りのまで、

障害を持つ人もそうでない人も、地域と関わりながらお互いが支えあっている、それが実感できる場所を目指し、コージー

ガーデンB型事業所では次の事業を行っています。
○カフェレストラン「コージーガーデン」

平日は、ママシエフが腕を振るったオリジナルな日替わりランチ。地元で採れた新鮮野菜をふんだんに使い体に優しいランチを届けます。土日祝日は品揃え豊富なバイキングが皆様に好評です。



開店準備中の皆さん

○焼き立てパン工房

「ラ・パン」

イングリッシュガーデン風の建物の中は焼きたてのパンの香ばしい香りに包まれています。



パン成形中の皆さん

○里山循環再生事業

「里山産品係り」
近郊農家で収穫された野菜などを集荷して福祉施設やレストランにお届けしています。

の成形や包装、棚へ商品を並べたり、お客様への対応やレジなど4〜6名が担当しています。

里山産品事業では集荷野菜の仕分け作業や配達補助、野菜の皮むき作業やそのほか草取りや清掃作業、冬前にはまき割りなどの作業を現在6名で行っています。



農産品の仕分け作業中

・福祉サービスを利用される社員の仕事はどのような内容ですか。
コージーガーデンではレストランで接客、厨房補助で盛り付けや食器洗いなど現在5〜7名が担当しています。

・就労継続B型事業を進める中で気をつけられた点がありますか。
当事業所は平成24年4月に立ち上がりましたが「利用者に合った、かわりに注目して、かわり方の勉強を続けてい

す」また、利用者を支える職員が働きやすい環境を作るために施設内託児所を設けています。

・今後力を入れたい事業はありますか。
里山産品事業です。現在は近隣農家からの集荷のみですが、自分たちで野菜作りや加工ができればと思います。

今回、備北湖域生活活性化協議会が取り組む「食の循環プロジェクト」の担当となりました。

里山産品に関する問い合わせ先
里山産品係り:木野戸
080-2920-6794

・これからイベントなどの計画があると聞いたのですが。

年2回「ガーデンマルシェ」というイベントを開催しており、今回オータムガーデンマルシェを十一月十六日に(土)に行います。

ここではランチバイキング、オール百円パン祭り、のこのこのっこワークショップ、里山野菜販売、手作り雑貨、スイーツ販売などいろいろ企画しています。

そのほかレストラン利用でコンサートも年1回行っています。皆様もぜひ立ち寄ってみてください。お待ちしております。



・お忙しい中ありがとうございます。



平成二十五年七月以降のセンター職員の研修会などへの参加状況を報告します

①平成二十五年八月二十三日 場所・広島労働局『第一回雇用移行推進連絡会』

広島県での雇用推進事業、精神障害者雇用支援のための連絡会議があり一、福祉、教育、医療から雇用への移行推進事業。

二、就労支援機関等のニーズについて。
三、雇用移行推進計画について。
四、精神障害者雇用についてなど説明を受けた。

②平成二十五年八月二十

八日 場所…三次庁舎『平成二十五年年度精神保健福祉(パーソナリティ障害)研修会』

県立総合精神福祉センター白尾直子専門員より「パーソナリティ障害の理解と対応」の講演の後グループワークで意見交換をする。参加32名



③平成二十五年九月二十四日 場所…三次市福祉センター

『精神障害者地域生活シナポジウム』
「地域で安心して生活するために私たちができ

ること」をテーマに三次市障害者支援センター新田センター長がコーディネーターをつとめ当事者三名、家族、病院、事業所、行政からシンポジストをお願いし発表があった。その後十グループに分かれて感想や意見交換がなされた。参加者…100名

センター活動実績 25年10月25日現在

- 就職者数 108名(22年4月から累計)
- 企業実習 73件(22年4月から累計)

就職先：食品製造、養卵加工販売、製造業
病院、日用品販売量販店、農業、建設業 etc

編集後記

今年は例年になく台風が続き、雨による被害が聞かれます。皆さんのところはいかがですか。

これから紅葉を迎え景色も変わりますがやはり食欲の秋でしょう。

果物もおいしい季節、たっぷりの食糧が食べられます。(食べすぎに注意して)

(中河)

